

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒小学校 ）



実施日・実施期間

平成30年 4月 13日～ 4月 28日

実施内容

タイトル「本となかよくなろう 本と出会う春」

1 図書ボランティア「としょックス」の活動

- 「子ども読書の日」にちなんで、全校の児童にむけて「としょックス新聞」を発行した。今回は、「目・芽・め・メ いろんな め！」をテーマに特集を組み、「め」に関する多くの本を紹介した。
- 4月18日（水）には、今年度最初の「としょックス」の方による読み聞かせを1年生から4年生の全クラスで行った。今後は1年生から6年生までの全学年全学級に継続して行う予定であり、子どもたちは楽しみにしている。

2 図書委員会の児童の活動

- 4月13日に委員会を発足し、年間活動計画を立てた。
4月は全校のみんなに本をたくさん読んでもらえるよう、アイデアを出し合った。
- ① 「ぼくの・わたしのおすすめの本」コーナー
図書委員会のメンバーが一人一冊おすすめの本を紹介した。あらすじと本の主人公や絵をカードに描き、掲示している。
- ② 絵本・紙芝居の読み聞かせ
図書委員会の5年生は2年生へ、6年生は1年生の各教室に行き、月一回、朝の読書タイムに大型絵本や紙芝居の読み聞かせをしている。

児童生徒の様子

- ・「としょックス」と図書委員会の読み聞かせは、ここ数年継続して行っているため、子どもたちは大変楽しみにしている。
- ・「ぼくの・わたしのおすすめの本」コーナーには、図書室に来たり、通りかかったりした子どもたちが目にして楽しみ、読書への意欲づけの一助になっている。

備考

- ・学校図書ボランティア「としょックス」による読み聞かせ
1年生・毎水曜日朝、2年生・毎月2回の水曜日朝、3、4年生・毎月1回の水曜日朝、5、6年生・每学期1回の水曜日朝と、毎木曜日中休みに実施

「子ども読書の日（4月23日）」の取り組み

学校名（ 生駒市立生駒南小学校 ）



実施日・
実施期間

平成30年4月23日～5月2日

実施内容

タイトル「本と出会おう」

○学校司書の取り組み

学校司書の勤務日にはほぼ全クラスの図書の時間を位置づけ、低学年の図書の時間には読み聞かせを行っている。1年生の図書の時間には、並び方の決まりや利用の仕方などを知ってもらう図書室オリエンテーションを行った。

今年度も、教職員に「子ども読書の日」と「こどもの読書週間」について知らせ、中休みに「ミニおはなし会」を2回行い、図書委員と一緒に大型絵本の読み聞かせを行った。また、新しく入った本の展示、春に関わる本の展示、国際アンデルセン賞を受賞された角野栄子さんの本の展示コーナーを設けて、児童がより良い本を手にとることができるよう工夫した。



○委員会の取り組み

学校司書とともに「ミニおはなし会」で大型絵本の読み聞かせを行った。事前に、低学年に伝わりやすい読み方を工夫し、持ち方やめくり方などを練習した。



○読書タイムでの読み聞かせ

本に親しんでもらうために、低学年を中心に教師が子どもたちに読み聞かせを行っている。

○読み聞かせボランティア

毎年、この期間に保護者の方や地域の方による読み聞かせボランティアを募っている。

児童生徒
の様子



・2回行ったミニおはなし会では、それぞれ30～40名前後の児童が来室し、学校司書と図書委員による大型絵本の読み聞かせを楽しんだ。担当した図書委員は、低学年に読み聞かせをする楽しさや喜びを感じることができたようだ。

・展示コーナーで、新しい本やおすすめの本を手にとる児童の姿が見られた。また、多くの児童が図書室に来て

くれることが図書委員にとっての喜びになり、4月から新しく始まった委員会の仕事に意欲的に取り組んでいた。

・学校司書と一緒に本を探したことで、お気に入りの本を見つけることができた児童もいた。児童の心にとまるような本の展示や掲示を工夫したり、学校司書が児童と本を通して丁寧に関わったりすることで、より魅力ある図書室づくりをすすめていきたい。



備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒北小中学校 ）



実施日・実施期間

平成30年 4月23日 ～ 5月12日

実施内容



(カウンター)

タイトル「読書タイム・学びタイム」

子ども読書週間の期間中、小・中学校ともに2冊貸出を行った。また、図書室カウンターには、子ども読書週間のコーナーを作った。

◆図書の時間（小学校）

子ども読書週間が始まる前に、1年生の図書の時間が始まった。自分で本を1冊選んで借りることができるようになる。読み聞かせの時間もあり、みんなで1冊の本を楽しむ。

期間中に、1年生はあさがおの種をまいた。それに合わせて、「あさがお」という写真絵本を読み聞かせている。実際の成長と同じページを読み進めていく。



◆ブックリスト配布（小1・小4・中1）

生駒市図書館発行のブックリストを、対象学年に配布した。

小学校では図書の時間に、司書がブックリストに掲載されている本の読み聞かせや紹介をした。



◆読書タイム（小学校）

6月の朝の読書タイムに、図書委員の5・6年生が1～3年生に大型絵本などの読み聞かせを行う。

◆学びタイム（中学校）

今年度から、昼の学びタイムを使って学年ごとに図書室で読書をしている。

児童生徒の様子

本校は、小中学生が同じ図書室を利用するため小中の垣根がなく、蔵書数も多いので、いろいろな本との出会いの場となっている。

図書室が小1～6年生の教室と同じ階に位置し、どの学年からも来やすい場所にあるため、休み時間に図書室に来る児童が多い。また、小学校も休み時間が10分なので、そのわずかな時間に図書室で読書をしたり、本を借りたりする児童も見られる。1年生も、図書室にすっかり慣れたようだ。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組



学校名（ 生駒市立生駒台小学校 ）

実施日・実施期間

平成30年 4月 18日～ 5月 11日

実施内容

タイトル「いろいろな本を読もう」

① 図書委員のお薦め本

図書委員が、全校のみんなに薦めたい本の紹介文を書き、図書室前に掲示しました。図書委員は5、6年生ですが、自分が小さい時に読んで面白かったお話を思い出し、「みどりいろのたね」や「はれときどきぶた」など低学年向けの絵本を選んだり、漢字に読み仮名をつけたりして、入学してきた1年生にもわかるように工夫していました。

② 本のポップ

学校司書がお薦めの本にポップをつけて、面展台上に配架しました。本を借りた後も見ることが出来るように、本の表紙の目立つところにポップを貼り付けました。



児童生徒の様子

- ・本のポップは、本を手にとった時に目に入り、そのまま本のページをめくる姿が見られました。
- ・図書室前の掲示板で足を止めて紹介文を読む児童がたくさんいました。図書委員の書いた紹介文が、本との出会いをつくることができました。
- ・図書室の中にも、図書委員のお薦めの本コーナーを作り、置いたことで、紹介した本を借りやすくなりました。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒東小学校 ）



「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立真弓小学校 ）



実施日・実施期間

平成30年 4月16日～ 5月中旬

実施内容

タイトル「本に親しもう」

- ① 図書委員による読み聞かせ
4月16日から、図書委員児童が1年生4クラスに朝の読書の時間に読み聞かせをした。
- ② ポスター掲示
- ③ 図書室オリエンテーション
1年生に図書室の使い方の説明をした。みんなが気持ちよく図書室を利用できるようにということを目的とした。
- ④ 子ども読書の日に合わせて新しい本を出した。
廊下には「新しい本」掲示
- ⑤ モニター調査実施
読みたい本に投票してもらおう。中高学年が対象。
5月中で締め切り、人気の高い本を購入する予定。



児童生徒の様子

- ① 図書委員児童は1年生が喜びそうな図書や紙芝居を選び、練習していた。
1年生も毎朝、楽しみにし、熱心に聞いていた。
- ② カウンター下に貼ったポスターを見て「今日やなあ。」と子ども読書の日を意識する様子がみられた。
- ③ 初めての貸し出しは、少し緊張しつつも嬉しそうだった。
- ④ すぐに貸し出される本多数あり。
- ⑤ 高学年が興味をもって選んでいる。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立俵口小学校 ）



実施日・実施期間

平成30年 5月 14日～ 5月 25日

実施内容

タイトル「ここにいい本ありますか？」



今年は、本紹介のポップだけでなく実際の本、または表紙を見せて掲示できるようにラックを設置した。

4月23日の『子ども読書の日』のポスターを掲示して、読書推進活動を行った。

5月7日の初図書委員会で図書委員さんに本紹介のポップを作成してもらい、図書室前の廊下と図書室内に掲示した。



読書週間として5/15～5/25まで一人2冊貸し出しをする。

5月22日に、図書室で学校司書による大型絵本などによるおはなし会を実施した。

図書室と各学年の廊下にポスターを掲示する。

児童生徒の様子

新1年生も6年生も本が大好きなので、図書室の掲示が変わるとチェックするように見に来てくれます。今年も図書委員たちの力の入ったポップがっつぎと完成し、それを見てたくさん本を借りていってくれました。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立鹿ノ台小学校 ）



実施日・実施期間

平成30年 4月24日（火）

実施内容

タイトル「お話し会」

＜プログラム＞

- ・手遊び 「1・2・3」 【学校司書】
- ・おはなし「エパミナダス」『愛蔵版 おはなしのろうそく1』より
(東京子ども図書館) 【学校司書】
- ・絵本『ねずみくんとおばけ』(ポプラ社) 【図書委員】
- ・絵本『どうぶつしんちょうそくてい』(アリス館) 【図書委員】
- ・絵本『きょうりゅうのたまご』(徳間書店) 【図書委員】
- ・紙芝居『いなかねずみとまちねずみ』(学研) 【図書委員】



児童生徒の様子

多目的室で実施し、2～3年生を中心に約60人が集まった。お話し会が始まってから入ってきた子どもがいたため、「おはなし」には集中できない子どもの様子が見受けられたが、「絵本」からは集中して楽しみながら聞いていた。図書委員は何度か集まってお話し会の練習をし、当日は読み聞かせ・紙芝居を上手にすることができた。特に、紙芝居において登場人物を演じ分けたところがよかった。お話し会で取り上げた絵本は、図書室で面展示し、子どもの読書への関心を高めることに努めた。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立桜ヶ丘小学校 ）



実施日・実施期間

平成30年 4月23日 ～ 5月12日

実施内容

タイトル「ようこそ!!としよしつへ」

◆図書の日

子ども読書週間と同時に、1年生の図書の日が始まった。自分で本を1冊選んで借りることができるようになる。読み聞かせの時間もあり、みんなで1冊の本を楽しむ。



(1年生)



子ども読書週間

中に、1年生はあさがおの種をまいた。それに合わせて、「あさがお」という写真絵本を読み始めた。図書室の隣のベランダに置いているあさがおの成長を見ながら、実際のあさがおの様子と同じページを読んでいく。

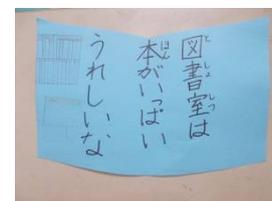


こうして、1年生から図書室と本に親しむよ

うになる。

◆図書委員会

子ども読書週間中の委員会で、図書川柳を作って図書室に掲示した。



◆おはなし会

本校では、生駒市図書館に依頼して、全学年で每学期おはなし会を行っている。1～3年生は読み聞かせやストーリーテリング、4年生からはブックトーク、5年生には学校司書が本を使った調べ学習も行う。期間中のおはなし会では、1年生と4年生に図書館発行のブックリストを配布している。

児童生徒の様子



期間中には学校探検があり、給食が始まる。そんな1年生には、学校探検や食物アレルギーの本の読み聞かせをする。自分の体験を思い出しながら、興味を持って聞いている。休み時間には、好きな場所で好きな本を読んでいる。朝の時間や、5分休みにも本を読みに来る子がいる。1年生は、図書室にすっかり慣れたようだ。

図書の日や、高学年では休み時間を利用して、毎週本を1冊借りるのが習慣になっている児童が多い。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立あすか野小学校 ）



実施日・実施期間

平成30年 4月25日～5月9日

実施内容

タイトル「担任から本の楽しさを」

ねらい：絵本や物語を読み聞かせることを通し、児童が本の楽しさを味わい、読書しようとする気持ちを養う。



（取組の報告）

担任の目指すクラス経営を視野に入れながら、児童の実態に合った本を選んで読み聞かせをした。

（各学年で読み聞かせた本）

- 1年：「ともだちや」「うどんのうーやん」「しょうがっこうへいこう」「いちねんせいになったから」「あさがお」「したじきくんとなかまたち」
- 2年：「ええところ」「こんなクラスつくろうや」「まゆとおおきなケーキ」「ビッグサイエンス」「たんぼぼのわたげ」「にゅうどう ぼぼーん」「大きくなるっていうことは」
- 3年：「バナナじけん」「みんなが教えてくれました」「教室はまちがえるところだ」
- 4年：「小さなお客さん」「びりっかすの神様」「そらいろのタクシー」「うんのいい話」「こめとぎゆうれいのよねこさん」
- 5年：「半日村」「なつみはなんにでもなれる」「すごいサーカス」「妖怪大事典」「教室はまちがうところだ」
- 6年：「りゆうがあります」「ええところ」「ぼちぼちいこか」

児童生徒の様子

- ・真剣なまなざしで聞いていた。
- ・途中で笑いもおこり和やかな雰囲気になった。
- ・静かに聞いてくれた。何事も最後まであきらめず取り組むことの大切さ、みんなで協力することの大切さが伝わっていた。
- ・子どもたちは考えながら聞いていた。全員で力を合わせて困難に立ち向かう話を楽しみながら聞いていた。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組



学校名（ 生駒市立壱分小学校 ）

実施日・実施期間

平成30年 4月23日 午前8時30分～40分

実施内容

「読み聞かせをしよう～学年グループでシャッフル！」

壱分小学校では、毎朝8時30分から40分まで、全校で朝の読書をしている。

5年前から「子ども読書の日」に取り組んでいる読み聞かせが子ども達はもちろん、先生間でも好評であり、今年度も「読み聞かせをしよう～学年グループでシャッフル！」を実施することにした。

1～6年の学級担任の先生、専科、少人数指導の先生、特別支援学級の先生、養護教諭の先生、管理職の先生も含めた全職員を6つの学年グループにわけ、どのクラスで読み聞かせをするのかと、写真係を相談して決めた。読み聞かせをすることになった先生は、子どもたちに読んであげたい本を選んでおく。どんな本を読み聞かせしたらいいか悩んだときのために、司書の先生に「図書館司書の先生おすすめの本コーナー」の本棚を職員室に用意していただいた。

児童生徒の様子

★読み聞かせ後の先生方の声より

- ・校長先生や教頭先生がきてくれて、子どもたちもとても喜んでいました。
- ・みんな静かに、興味をもって聞いてくれた。
- ・違うクラスの様子を知ることができて貴重な経験になった。
- ・担任ではない先生が読み聞かせをするのも、新鮮でよい。
- ・どの本にするか探すのも楽しく、子ども達の笑顔に嬉しくなった。
- ・読んだ本をまた借りて読みたい、と言う子どもがいてよかった。
- ・子ども達の反応をみていると、読み方の工夫が必要だと感じた。
- ・本を準備していただいたので、知らなかった本を知る事もできて、選びやすかった。
- ・読み聞かせに加えて少し話もできた。



備考

毎年、全職員で行っているこの読み聞かせは、本に親しむ場であるとともに新しい先生とのよい出会いの場にもなっている。これからも、この機会を大切にしたい。

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒南第二小学校 ）



実施日・実施期間

平成30年4月16日～5月11日

実施内容

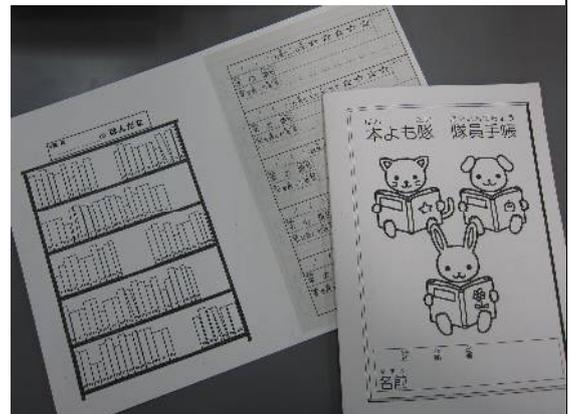
タイトル「本を手にとろう！本を読もう！」

- ・各学年…図書時間に、図書館司書による読み聞かせをする。読書カードを配布し、説明をする。たくさん本を読むと図書委員から表彰があることを伝える。
- ・1年生…図書館司書を中心にオリエンテーションを行い、図書室の利用方法を説明する。
- ・図書委員…友達や下級生に向けて、本を紹介するため、『おすすめの本』のポップ作りを実施する。

児童生徒の様子

- ・読み聞かせ…落ち着いて静かに聞いていた。真剣に聞きながら、面白いところは笑うなど、どの学年も本を楽しんでいる様子であった。

- ・読書カードは、全クラスに配布した。図書室に行くたびに持参し、本の感想や、お勧め度を記入し、シールを貼る。図書委員から呼びかけたこともあり、本をたくさん読めるようにがんばろうという子どもの姿が見られる。



- ・ポップ作り…短時間内に本を選び、短い言葉でアピールが出来た。友達や下級生にわかりやすく書くにはどうしようかと考えながら、熱心に本を読んでいる様子も見られた。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

- ・1年生は、オリエンテーションをしてもらってから、休み時間に図書室へ行って本を借りてくる児童が増えた。読み聞かせが楽しかったようで、毎週の図書の時間を楽しみにしている声も聞こえてくるようになった。
- ・休み時間にも、読書カードを持って図書室に来る子どもが増えた。
- ・図書委員が作ってくれたポップを見て、本を手にとる児童が多く見られた。

備考